

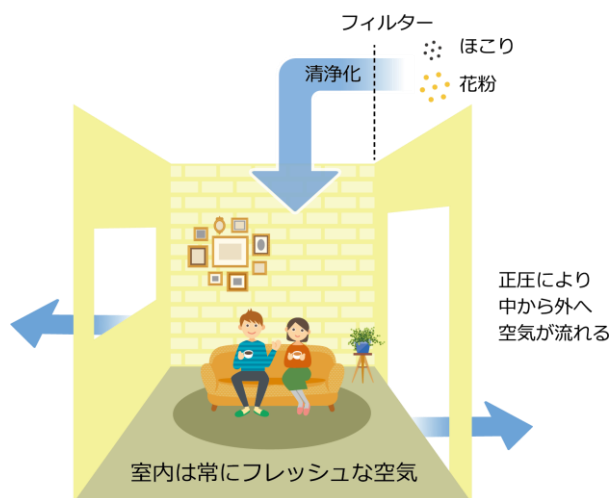
介護職員の職場環境改善

介護職員の確保

多くの介護施設が抱える課題の1つが「介護職員の確保」です。例えば新しく介護施設を開設するにあたりまして、入居者確保以上に職員の確保にご苦労されている法人が多いと聞きます。人件費の問題もあるとは思われますが、職員の働く環境を改善することも有効な対策と思われます。

環境の差別化

モイストプロセッサを採用いただくと年間を通じた湿度管理により、夏の熱中症、冬の感染症リスク抑制にもなり、また除塵効果で花粉の侵入も防ぐことができますので、職場環境の快適性が格段に上昇します。職場環境の差別化も職員確保の1つの手段と考えます。



業務効率のUPも期待できます

冬の介護施設の職員の業務の1つとして手間がかかるのが、加湿器の水の入れ替え、定期的な清掃と言われています。モイストプロセッサの加湿能力は非常に高いので、加湿器の設置は不要となり、それに付随する業務もなくなることから、介護職員の業務の効率化が期待できます。

